

ボランティア・市民活動情報誌

COMVO

Communication & Voluntary

2024

12月号

vol. 292

特集

みんなが主役！地域共生のまちづくり

“もしもの時”を想定した体験で
他者目線での気づきを共有

まちなか被災シミュレーション

4 大阪から災害支援活動へ
～石川県輪島市への
災害ボランティアバス運行～

6 ボラ基金交付団体へ突撃取材
地域の人が気軽に集える、学びと遊びの場

「おいでやす」高殿





町内会の掲示板で被災時に役立つ情報を発見



地域共生のまちづくり

“もしもの時”を想定した体験で 他者目線での気づきを共有

まちなか被災シミュレーション

大災害が発生したとき、高齢者や障がいのある人たちは、自力での危険回避や避難が困難になります。いざという時、どのように援護していくかは、災害大国で暮らす私たちにとって大きな課題ではないでしょうか。

さらに避難の際、私たちの周囲には、ケガをしている人や妊娠中の人、小さな子ども連れの人や観光客もいるかもしれません。また、それが自分自身であったり、土地勘のない場所で起きたとしたら…？

今回は、実際に街を歩きながら、多種多様な人々の被災について考える『まちなか被災シミュレーション』の取り組みをご紹介します。

多種多様な人の立場で
被災時を想像してみよう



『まちなか被災シミュレーション』は、都市の中で大きな地震を体感したという設定で、障がいのある人と健常者がともに避難行動を行う体験プログラムです。ミッションはグループ全員が生き残ること。各グループで、どこに避難す



るかなどの目標を定めて、制限時間内に実際に行動してみること、さまざまなきづきを得ていきます。そして、最後に再び参加者全員が合流。その日の行動を振り返り、それぞれに発表するという流れで行われます。

「東日本大震災以降、避難訓練は全国各地で活発に行われるようになりました。ただ、それは、地元の中で、学校や自分の家から避難する」という想定で行われることが多いと思います。

「じゃあ、出かけた先で被災した場合はどうなるんだろう？」という話から、実際に街に出て、地震が起きた時にどう動けるかを考えてみよう、有志の仲間たちと始めたことがきっかけなんです。」



第1回目、扇町公園でのオリエンテーションの様子(2011年)



『まちなか被災シミュレーション』運営者の
椎名保友さん

そう話すのは、『まちなか被災シミュレーション』を、現在中心になって運営している『NPO法人日常生活支援ネットワーク』の椎名保友さん(以下、椎名さん)。障がいのある人たちの自分らしい生活を、ホームヘルプやガイドヘルプを通じて応援している団体の職員です。災害に遭ったとき、知らない土地で自分自身が『災害弱者』になってしまう可能性もある。周囲にもまた、障がいの有無に限らず、避難することが困難な事情を抱えている人がいるはずで、他者目線でお互いを配慮し合いながら、避難行動を体験してみることが『まちなか被災シミュレーション』の大きな目的なのだ、椎名さんは話します。

そして2011年11月、大阪市北区の扇町公園で、第1回目の『まちなか被災

シミュレーション』(梅田での避難行動を想定)を開催。以来現在まで、知的障がい、視覚障がい、聴覚障がい、重度障がいの当事者や子ども連れの家族など、いろいろな人が参加して30回以上行われてきました。

実際にまちを歩いて 感じたこと、気づいたこと

取材で同行したのは、今年9月に大阪市生野区の『グループホーム連絡会』の依頼で行われた『まちなか被災シミュレーション』。駅で大きな地震に見舞われたという想定で、20人の参加者がJR桃谷駅、鶴橋駅の二手に分かれて行動しました。

『桃谷駅チーム』は、まずはどこに避難するかを考えますが、周囲には広域避難場所を示すサインが全く見当たりません。気持ちがあどろん焦っていく中、周囲で火災が起きているかもしれないと想像すると緊張感が高まります。駅の中で周辺の地図を発見し、いちばん近くにある私立高校に向けて出発しますが、線路沿いを歩くのか、商店街の中を進むのか、その選択にも時間がかかります。

そして、災害時にはどんな危険があるのかを確認するために、あえてアーケード商店街の中へ。天井ガラスの飛

散、商店の看板の落下、飲食店の火災など、さまざまな状況を想像しながら歩き、ようやく目的地に辿り着きました。

一方の『鶴橋駅チーム』は目的地を決めず、安全確保を優先することに。まずは線路沿いの道を歩き、道が左右に分かれる場所では、どちらが安全かを相談しながら進みます。情報を得るために、町内会の掲示板などを確認しながら歩いていくと、住宅街の中で、地域防災倉庫が置かれた公園を発見。入口の掲示板には近隣の避難所への経路が示された地図も確認でき、無事に避難所へ到着することができました。

そして最後に行った振り返りでは、「学校に向かったが、移動を最小限にし



駅周辺で避難場所の情報収集

て、安全な公園などに留まった方がよかったのではないかと「自転車が倒れていたり、瓦礫が飛び散った道での車椅子の移動は困難だと感じた」「短い距離でも、災害時には思い通りに進むことが難しく」「パニックになりやすい人、肢体が不自由な人など、一緒に避難する人の事情によって、避難の仕方は変わってくるだろう」など、さまざまな気づきを得ることができました。



参加者みんなで、シミュレーションを振り返り

他者目線で困りごとを考え 誰もがつながり合える社会に

『まちなか被災シミュレーション』は、これまで、大きなターミナルにつながる都市部の地下街、埋立てエリアが広がる町、淀川の河川沿い地域、昔ながらの町並みが残る商店街など、大阪市内のさまざまな場所で行われてきました。

「地下街では、視覚障がいのある人や、パニック障がいのあることも参加



都市部の地下街でも避難時のリスクを検証(2015年)

したお母さんから、人が右往左往する状況の中では、これ以上は進めない」という意見がありました。ほかに、実際に行動してみると、被災時の、車椅子などでの避難の難しさや、視覚障がい・聴覚障がいのある人が情報を得ることの大変さなど、さまざまな発見ができると思います」と、椎名さん。今後は、停電で真っ暗になった夜間での避難や、都市部から離れたイベント会場で帰宅難民になったときなどを想定したケースや、ごどもたちと一緒に避難行動や自分以外の人の困りごとについて考えるワークショップも行っていきたいと話します。

『まちなか被災シミュレーション』の取り組みが始まって12年。海外からの観光客の増加もあり、都市部では、掲示サインなど、初めて訪れる人や日本語が理解できない人への配慮も見られるようになりました。また、私たちの中でも、自分が暮らす地域での、多様性に対する意識も広がってきました。さらにこれからは、障がいのある人や外国人などで分類するのではなく、人それぞれの特性やあり方を多様性として理解していくことが必要なのではないでしょうか。

『まちなか被災シミュレーション』は「災害」というテーマで行っていますが、日常のいろんな場面や行動で、私は大丈夫だけど、〇〇さんは大丈夫かな？という発想を持つことが大事なな



被災時の困りごとを他者目線でもチェック

まちなか被災シミュレーション運営事務局

TEL・FAX: 06-4396-9189 (NPO法人 日常生活支援ネットワーク)

Eメール p2party2@gmail.com

<https://party2.net/>

大阪から災害支援活動へ 〜石川県輪島市への災害ボランティアバス運行〜

大阪市社会福祉協議会では、令和6年1月1日に発生した能登半島地震により大きな被害を受けた石川県

輪島市へのボランティアバスを2回（9月6日〜8日／9月13日〜15日）に分けて運行し、ボランティア51人とともにボランティア活動をおこないました。



個人宅での災害廃棄物の分別・整理

現地でのボランティア活動には、個人宅での家具の移動や、自宅から仮設住宅までの荷物の運搬、神社での災害廃棄物の分別・泥出しの作業等がありました。参加者は学生（高校生・大学生・専門学生）から社会人まで年齢もボランティア活動経験歴もさまざま。ボランティア同士で作業の役割分担や体調を気遣う声かけをしあう場面もあり、思いをひとつにして活動する様子が見られました。



隆起した道や倒壊した建物は災害発生時のまま

災害ボランティア活動は、体力面だけでなく、被災者の気持ちに寄り添いながら活動することが大切だと感じました。

現地での1日半の活動を振り返り、参加者からは「見聞きした現地の今を伝えていきたい」「住民からのありがとうの助かりましたなど労いの言葉から活動のやりがいを感じ、ボランティアの良さをより知ることができた」などの声を聞くことができました。



思いをひとつに多くのボランティアと活動できました

大阪市ボランティア・市民活動センター

TEL:06-6765-4041 FAX:06-6765-5618

Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp

<https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>





「親子で学ぶSDGs」〜ヒトも地球も幸せに〜

ドクターリセラ株式会社×社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

**さまざまな経験を提供し、
こどもたちの視野を広げる**

9月7日(土)、東淀川区にある『ドクターリセラ株式会社』(以下、ドクターリセラ)は、食育やヨガを通じて、健康や環境などに優しい考え方・行動を学ぶことのできる親子参加型イベント『親子で学ぶSDGs』を大阪市社会福祉協議会(以下、本会)との共催で開催しました。

ドクターリセラは、美と健康と地球環境への貢献を軸に、無添加にこだ



食品事業の総料理長自ら、添加物や白砂糖が身体へ及ぼす影響について教えてくれました

わった化粧品の開発及び販売や、美容・食品・環境・健康事業など、さまざまな事業を展開している企業です。

ドクターリセラの広報担当者である小西さんは、企業の強みを活かして取り組むSDGsへの関心が高く、入社1年目(2021年)の頃から社内です『SDGsクラブ』を立ち上げて活動していました。そんななか、地域のこどもたちにも健康や環境について楽しく学んでもらえる機会を提供したいと考え、今回のイベントを発案。本会とともに企画を練りながら本イベントを開催し、『地域こども支援ネットワーク事業』に登録しているこどもの居場所活動に通うこどもたちやその保護者など、27人の参加がありました。

**知らなかったことを
驚きながらも学び、糧にする**

『親子で学ぶSDGs』では、絵本を通して、ミツバチが地球や人間にとって欠かせない存在であることを



クイズに正解して、オリジナル商品をゲット!

伝え、加糖はちみつとドクターリセラのグループ会社「リセラや養蜂園」にて採取した国産天然はちみつを食べ比べてその違いを実感。また、添加物と白砂糖が身体へ及ぼす影響を学ぶクイズ大会、親子ヨガ体験等が行われました。

参加したこどもたちからは「ミツバチがヒトにとって、とても大切な存在であることを知りました」「ジュースに入っている砂糖の量にびっくりした」などの驚きの声。保護者からも「帰宅後には身近な食べ物や飲み物について話し合ったり、こどもが父と兄にミツバチの大切さを熱弁していま



親子ヨガ体験で、心身ともに健やかに

した「食育はこの先も必要なことなので学べて良かったです」などの声が聞かれました。また、親子でヨガ体験に参加することで、親子で心を通わせながらコミュニケーションを取る機会にもなり、会場はとても心地よい空気で満たされていました。

今後も本会では、こどもの居場所活動団体やこどもたちへの支援に取り組む企業等の想いをつなぎ、こどもたちの「食」「経験・体験」「関係構築」の機会を増やし、「支援の輪」を広げていきます。

地域こども支援ネットワーク事業事務局

TEL:06-6765-4041

Eメール kodomo@osaka-sishakyo.jp

※令和6年度大阪市ボランティア活動振興基金 立ち上げ支援交付団体へ突撃取材

※福祉課題・地域課題の解決のために立ち上げた団体の事業開始を目的とした支援

地域の人が気軽に集える、学びと遊びの場

『おいでやす』高殿

旭区高殿7丁目周辺は、昔から暮らし高齢者が多い地域です。しかし、老人憩の家など従来からある集いの場との間には大きな国道があり、訪れることが難しいという課題を抱えていました。『おいでやす高殿』は、そんな背景から地域の中にあるお寺のスペースを借りて始まった取組みです。

「年齢とともに近所の人と出会うことも少なくなり、昔ながらのつながりを

守りたいという思いで立ち上げました」と、代表の北野修一さん（以下、北野さん）。開催は月に1回が基本で、みんなでおしゃべりをしながら、ジエンガやトランプゲームを楽しみます。また、時には講師を招いて健康講座なども開催しています。

取材に訪れた日は、能登半島地震の救援に向かった旭区役所の職員を招き、防災にちなんだ勉強会を実施。災害に対する備えの話聞き、避難方法を考えるゲームにも、皆さん真剣な様子で取り組んでいました。

「いくつになっても好奇心や想像力、行動力を大切に、学び、遊ぶことのできる居場所にしていきたい。今後は防犯や救急医療などについての勉強会も企画していきたい」と、北野さん。

『おいでやす高殿』での楽しい時間は、地域のつながりを深めていくことでしょ。

「おいでやす」高殿

TEL:090-6665-6893(担当:北野)



3択の中から避難方法を考える、防災ゲームに挑戦！

おいでよ！

地域の子どもたち

1

こども食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がる「こども」の居場所づくりの取組みをご紹介します。

みどりあふれる、賑やかな場所

「みどりのにわ」平野区

代表の池田志津子さん（以下、池田さん）は、テレビでこども食堂のことを知り「地域でも必要としているこどもがいればよろう」という思いで、経営しているカフェを活用し『みどりのにわ』を始めました。

『みどりのにわ』には、室内席以外にテラス席もあり、屋上のガーデンではこどもが遊んでいる様子が見られます。初めて来た人でも外から中の様子をうかがえるため、誰でも入りやすく、安心して利用できます。活動は月に2回開催で、多い時には

「たくさんの人と関わることができるのが楽しく、自分の成長にもつながっています。一度に大人数の調理をすることや活動を継続する大変さを感じますが、必要とする子がいる限りできるだけ長く続けていきたいです」と、池田さんは想いを話してくれました。



みんなとテラスでいただきます！

みどりのにわ

TEL:06-6796-1327

Eメール donta1218@gmail.com

記事作成：田中麻貴、増田智文（美習生）



年齢や障がいの有無に関係なく
楽しく、元気になる太極拳を

健康太極拳WANOWA(和の輪)



メンバーの皆さんは、終始笑顔で元気いっぱい!

『健康太極拳 WANOWA(和の輪)』は、太極拳をしてみたいという聴覚障がい者の要望を受けて2014年に設立したグループです。現在の代表で、神戸中国武術協会の王正老師に太極拳を学んでいる香山よしのさん(以下、香山さん)が講師となり、聴覚障がい者と手話を学ぶ人たち7人で活動をスタート。現在は西成区民センターを活動拠点に、メンバーも20人にまで広がりました。

週に一度の練習では、からだをほぐし、ツボを刺激、氣の流れや丹田を意

識した後、『養生功』や『入門太極拳』、『功夫扇(カンフーセン)』などを休憩しながら行います。耳が聞こえない人たちも、講師の説明を手話通訳で伝えることで安心して身体を動かすことができ、ゆったりと、和やかな時間が流れます。

『WANOWA』では、西成区内各所で出張太極拳を行うとともに、大阪府下のさまざまな場所でも太極拳を表演。今後の目標を伺うと、「これからずっと太極拳を続けて行くこと」と、皆さんの元気な笑顔が返ってきました。

「手話通訳者もいますし、どなたでも気軽に参加してもらえれば」と、香山さん。みんな楽しんでみながら健康の輪を広げていきたいと話してくれました。

※へその少し下、下腹の内部にあり、氣力が集まるとされる所。

西成区ボランティア・市民活動センター

TEL:06-6656-0080 FAX:06-6656-0668

<https://nishinari-shakyo.jp/soudan/volunteer/>



子どもたちと一緒に、いちご大福づくり

おいですよ!
地域の子どもたち

2

こども食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がる「こども」の居場所づくりの取組みをご紹介します。

食べる!遊ぶ!学ぶ!こども食堂

「にしよど子ども食堂 なもなも」(西淀川区)

代表の八木宝加さん(以下、八木さん)は、4年前のコロナ禍に、善念寺の中にあるこども食堂『なもなも』を始めました。開催当初から、季節の食材やキャラ弁風の盛り付けなどをお弁当に取り入れ、こどもたちを楽しんで食べてもらえるような工夫を続けています。

また近年は、味噌づくりやピザづくり、竹を切ることから始める流しそうめんなどの料理体験や企業と協働したプログラミング教室、さら

「お母さんやこどもが積極的に準備などのお手伝いをしてくれるようになり助けています。こどもたちにとってこの活動が元気になれるきっかけとなり、思い出に残るような居場所になればうれしいです」と、八木さんは話してくれました。

にしよど子ども食堂 なもなも

Eメール namoamis@yahoo.co.jp

記事作成: 田中麻貴、増田智文、
松岡綾菜(美習生)

ふやせ !! 自然エネルギー !!

NPO法人 リアルにブルーアースおおさか

2011年の福島原発事故をきっかけに、地球温暖化を進めないためには、「原発に頼らず自然エネルギーを増やすしかない」と、活動を始め、2013年にNPO法人となりました。

活動の中心は、市民共同発電所の設置運営です。2014年に【リアルに協同発電しよ・ながお】(20kW)。2024年には2号機【リアルに協同発電しよ・安治川】(10kW)が誕生しました。

具体的には、設置協力者からお金を借り(私募債49口以下)、発電所を作り、売電収入から返済するという形をとっています。

「これからは自然エネルギーね」と、無利子にも関わらず協力して下さる方々の言葉に、受け皿があれば結集できる事を実感しました。

そしてもう一つ、大切にしているのは、たくさんの方々に、自然エネルギーやその可能性に気づいても

blue_earth1010@yahoo.co.jp

らう活動です。

ECO縁日や夏休みイベント、出前講座など、たくさんの方々と出会う機会を大切にしています。おみくじを引きクイズに参加してもらって、地球温暖化や自然エネルギーについて考えてもらうきっかけに、また、ソーラーキーホルダーのデコレーションワークショップでは、身近に自然エネルギーを感じてもらいたいと、活動しています。



夏休みイベントでの「おみくじ引きクイズ」の様子

大阪市ボランティア・市民活動センターでは

ペットボトルのキャップを集めています。

※今年、9月までに回収されたキャップは、
約172,000個(516kg)になりました。
ご協力ありがとうございました。

回収された
キャップは…

※令和6年1月～令和6年9月

◎大阪市立中央授産場に送られ、障がいのある人たちの仕事と収入確保に役立てられています。

※アルミ缶のプルタブも回収しています。

◎1kgにつき10円が、発展途上国のこどもたちのポリオワクチン代として寄付されます。

(キャップ430個で10円に、キャップ860個(20円)でポリオワクチン1人分になります。)

みんなの行動が、世界のこどもと地球の未来をつくります。
これからも、ご協力をよろしくお願いいたします。

細かく粉碎されたキャップは、リサイクル工場に運ばれ、新しく生まれ変わります。キャップは再生されて、ごみ入れなどの日用品、植木鉢などのプランター、バンパーなどの自動車部品、物入などの収納ケース、荷造り用のPPバンド、などの原料に再利用されます。

※ゴミとして焼却されると、キャップ430個で3150gものCO₂が排出されてしまいます。



大阪市ボランティア・市民活動センター入口横に回収ボックスを設置しています

情報マーケット

Information Market

『参加してみたい!』と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接『コンボを見て』とお問い合わせください。



OCVAC のウェブサイトから 団体ホームページに簡単アクセス!

- 1 気になる情報があれば、スマホで下記QRコードをQRコードリーダーで読み取る
- 2 画面を下にスクロールして『COMVO』最新号の表紙写真をタッチ
- 3 情報マーケットページで、気になる情報掲載団体の URL をタッチ
- 4 団体ホームページにアクセスできます!



★『COMVO』のバックナンバーもご覧いただけます

③水害で汚れた写真の洗浄ボランティア募集

あらいぐま大阪

<https://www.facebook.com/osakasenjo>

能登半島地震など、自然災害にあったお写真を一枚ずつ手洗いしています。初めての方もご指導しますのでご予約の上、お気軽にお越しください。

日 程 日曜日 13:00~17:00

場 所 桃ヶ池公園市民活動センター (阿倍野区桃ヶ池町1-13-4)
JR「南田辺」駅から徒歩5分
地下鉄「田辺」駅から徒歩10分

人数・条件 どなたでも 定員:10人(先着順)

申込方法 Eメール・HP

問合せ▶ TEL/080-4764-6230

Eメール osakasenjo@gmail.com



①小(高学年)・中・高・大学生 弦楽器募集

福祉の管弦楽団まごころ

<http://www.orch-magokoro.com/>

日本で最初に生まれたボランティア専門の合奏団で社会体験にチャレンジを!!
...「青のオーケストラ」ファン、この指と〜まれ♪

日 程 日曜日13:00~16:30 (月に2回程度、出欠や参加時間帯は自由です)

場 所 大阪市立都島区民センター (都島区中野町2-16-25)

人数・条件 まずはご見学をいろんなジャンルの合奏に参加できる程度の方。
ご父兄見守り同伴にて例会参加OK。譜面台はご持参ください。
参加費:小・中学生300円、その他500円(ご見学の時は不要)
※進学・求職に必要な“活動証明書”を発行しています。

申込方法 Eメール・HP

問合せ▶ Eメール magokoro@gold.ocn.ne.jp (担当:仲川)



④患者さんに寄り添うボランティア募集

独立行政法人 地域医療機能推進機構 大阪病院

<https://osaka.jcho.go.jp/newera/>

大阪病院に来られる患者さんのご案内やサポート業務をお願いします。

日 程 毎週月曜日~金曜日随時(8:30~16:00) ※不都合の場合も応相談

場 所 JCHO大阪病院(福島区福島4-2-78)
JR「新福島」駅から徒歩5分
JR「福島」駅から徒歩10分

人数・条件 どなたでも(継続して活動していただける方)
※心身ともに健康で守秘義務を遵守いただける方

申込方法 電話・FAX・Eメール・HP・郵便

問合せ▶ 〒533-0033 福島区福島4-2-78

TEL/06-6441-5451 FAX/06-6445-8900

Eメール soumu-syomu@osaka.jcho.go.jp (担当:堀本)



②アジア図書館ボランティア募集!

アジア図書館

<http://www.asian-library-osaka.org>

- ①書棚整理
- ②蔵書データベース作成のための図書登録カード記入

日 程 休館日(月曜日・祝日)以外のご都合のよい日
11:00~18:00の可能な時間(相談に応じます)

場 所 アイゼンビル(東淀川区淡路4-3-15)
阪急「淡路」駅西出口すぐ
JR「淡路」駅から徒歩8分

人数・条件 どなたでも

申込方法 電話・FAX・Eメール・HP・来所

問合せ▶ 〒533-0032 東淀川区淡路4-3-15 アイゼンビル2F

TEL/06-6321-1839 FAX/06-6323-1126

Eメール info@asian-library-osaka.org



ボランティア活動を 長く続ける

5つのポイント

充実したボランティア活動を、長く続けていくためには次の5つのポイントを参考に、自分にあった活動を探しましょう。

Point 1 興味や関心がある事からはじめよう!

Point 2 活動は余裕をもって、無理をしない!

Point 3 約束やルールは必ず守ろう!

Point 4 相手や関係者の立場を尊重しよう!

Point 5 万が一に備えてボランティア活動保険に入ろう!



⑨グループワーク「パパ、集まって話そう」

大阪市立男女共同参画センター中央館 女性総合相談センター
<https://creo-osaka.or.jp/chuou/>

子育て、パートナー、仕事との両立など、パパならではの思いを話してみませんか?「日本男性相談フォーラム」のメンバーが進行役を務めます。

日 程 12/14(土) 14:00-16:00

場 所 クレオ大阪中央(天王寺区上汐5-6-25)
 地下鉄「四天王寺前」駅1・2番出口から徒歩5分

人数・条件 男性保護者、近く男性保護者になる方
 定員:6人(先着順) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・ホームページ

問合せ▶ TEL/06-6770-7730 FAX/06-6700-7705

⑩子ども～大人まで楽しめる天文教室「惑星を学ぼう」

関西で星を学ぶ会
<https://sites.google.com/view/kansaidehoshi/>

前半は室内で太陽系の惑星を学習します。晴れている場合は後半に天体望遠鏡で星を見ます。(雨天決行)

日 程 12/21(土) 18:00～20:30

場 所 刈田土地改良記念会館(住吉区刈田9-5-27)
 地下鉄「あびこ」駅3番出口から徒歩5分

人数・条件 小学4年生以上 定員:20人(多数抽選)
 参加費:無料

申込方法 HP 締切:12/19(木) 15:00

問合せ▶ Eメール k337yjunamg@gmail.com

⑪【性別に違和感があるトランスジェンダー対象】 性同一性障害当事者の方々との意見交流会

ライフホスピタリティマネジメントサービス
<https://lhms.jp/>

性別違和の方を対象に、経験や改善点、克服について共有したり、自分らしく生きるための寄り添いや耳を傾けての当事者内外支援などの知識教養の習得へ向けて、一緒に協力してくれる方大歓迎です。

日 程 12/22(日) 13:30～16:20

場 所 大阪市立住吉区民センター図書館棟2階 集会室2(住吉区南住吉3-15-56)
 南海「沢ノ町」駅から徒歩約5分
 JR「我孫子町」駅から徒歩約15分

人数・条件 どなたでも 定員:24人(先着順)
 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール・HP

問合せ▶ TEL/080-8322-5530 FAX/06-7635-8664
 Eメール info.lhmservice@gmail.com

⑫「ふれあいバザーinフラムテラス」開催のお知らせ

Daigasグループ「小さな灯」運動、大阪ガスネットワーク(株)
<https://network.osakagas.co.jp/effort/index.html>

この「ふれあいバザー」は、障がい者の就労支援・社会参加を目的とし、焼き菓子や雑貨商品など販売中!ぜひご来場ください。

日 程 11/15(金)・21(木)・22(金)・28(木)・29(金)
 12/5(木)・12(木)・19(木)・20(金)・23(月)・24(火)・25(水)
 各11:30～13:30

場 所 大阪ガス 本社ガスビル 南館1階 フラムテラス内(中央区平野町4-1-2)
 地下鉄「淀屋橋」駅13番出口から南へ徒歩3分

人数・条件 どなたでも

申込方法 申込不要

問合せ▶ TEL/06-6205-4545
 Eメール tomoshibi@osakagas.co.jp

⑤童夢KANSAIフェスティバル

童夢KANSAIフェスティバル実行委員会
<https://doumu.my.canva.site/doumukansai>

障がい者団体や障がい者福祉に関わっている団体、被災障がい者救援活動へ意識ある人たちが運営しているお祭りです。こどもも大人も、みんなが一緒になって出会い、楽しめる場として、毎年、約50団体からの出展や参加があります。ぜひみなさまもご参加ください!

日 程 11/23(土・祝) 11:00～16:00

場 所 長居公園 自由広場(東住吉区長居公園1-1)
 地下鉄「長居」駅から徒歩5分
 JR「長居」駅から徒歩10分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 申込不要

問合せ▶ TEL&FAX/06-4396-9189
 Eメール doumukansai@gmail.com

⑥ゴミ拾い&ダンスオフ会参加者募集

淀川コネクトクラブ
<https://yodocone.jimdosite.com/>

仕事終わりの社会貢献とリフレッシュをしませんか?終了後、楽しいエクササイズと懇親会を行います。ゴミ拾いのみや懇親会からの参加などOK!

日 程 11/29(金) 18:30～21:30

場 所 ゆめまちネットワークセンター(淀川区十三東1-8-12松露興産十三ビル601)
 阪急「十三」駅東口から徒歩5分

人数・条件 どなたでも 定員:8人
 参加費(懇親会):1,500円(食事込)

申込方法 Eメール

問合せ▶ Eメール k.rametoku57@gmail.com

⑦LGBT、性の多様性について～「自分らしく」生きること～

クレオ大阪子育て館
<https://www.shisetsu-osaka.jp/shisetsu-nw/koza/detail.html?kozald=52265>

LGBTユース支援者の講師(当事者)から「自分らしく」生きることについてのお話を聞き、これからの社会について一緒に考えませんか。

日 程 12/1(日) 13:30～15:00

場 所 クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20 7階)
 地下鉄・阪急「天神橋筋六丁目」駅3番出口から連絡
 JR「天満」駅から徒歩約10分

人数・条件 どなたでも(テーマに関心のある方)
 定員:50人(先着順) 参加費:無料
 ※一時保育(対象:3ヵ月～小学3年生(定員あり))、手話通訳あり
 (無料、要事前申込11/21(木)締切)

申込方法 電話・FAX・HP・来所 締切:11/30(土)

問合せ▶ 〒530-0041 北区天神橋6-4-20 7階
 TEL/06-6354-0106 FAX/06-6354-0277

⑧「あなあとおやっしてってる?」 ～親と暮らせないこどもの今を理解する～

一般社団法人 大阪市児童福祉施設連盟
 里親支援委員会

これからの里親制度には、あなたの応援が必要です。
 「できそうなことさかし」一緒に考えませんか?

日 程 12/8(日) 13:00～15:00

場 所 クレオ大阪中央(天王寺区上汐5-6-25)
 地下鉄「四天王寺前」駅1・2番出口から徒歩約3分

人数・条件 どなたでも 定員:30人(先着順)
 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・HP
 ※HPからのお申込みの場合は、クレオ大阪中央のHPまで
<https://creo-osaka.or.jp/chuou/>

問合せ▶ TEL/06-6770-7200 FAX/06-6770-7705

⑪不登校親の会を開きます

フラワーズ

<https://flowers590.jimdo.com/>

不登校、うちの子だけじゃない。12年の活動で集めたさまざまな情報があります。詳しくはHP「不登校 親の会 フラワーズ」をご覧ください。

日 程 毎月第1・第3月曜日 10:00～12:00

場 所 西成区社会福祉協議会(西成区岸里1-5-20 西成区役所8階)
地下鉄「岸里」駅すぐ 地下鉄・南海「天下茶屋」駅から徒歩5分

人数・条件 どなたでも ※お子様はご遠慮ください
参加費:500円

申込方法 TEL・Eメール・HP

問合せ▶ TEL/050-3748-8781

Eメール sm59005@yahoo.co.jp

⑫囲碁同好会

大成小学校囲碁クラブ

囲碁を何局でも好きなだけ対戦出来ます。初心者大歓迎。
月1回プロ棋士の講座及び対戦も有り(1局のみ)。

日 程 毎週土曜日18:00～21:00

場 所 大阪市立大成小学校内 多目的室(東成区大今里西3-2-62)
地下鉄「今里」駅から徒歩6～8分

人数・条件 どなたでも
参加費:月額1,000円(入会金なし) ※小・中学生無料

申込方法 申込不要

問合せ▶ Eメール htakondo@yahoo.co.jp
(必ずお名前と電話番号を明記下さい)

⑬第96回点訳奉仕員養成講座

一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会

<https://www.daishikyo.org/>

点訳奉仕員を目指して、点字を初歩から学びます。晴眼者対象です。

日 程 2025/1/8～3/12(毎週水曜日・全10回) 各13:00～16:00

場 所 大阪市立社会福祉センター 会議室(天王寺区東高津町12-10)
近鉄「大阪上本町」駅11番出口から徒歩3分
地下鉄「谷町九丁目」駅 4番出口から徒歩10分

人数・条件 大阪市内在住・在勤・在学の人 定員20人(先着順)
参加費:無料(テキスト・点字板・点字用紙はご準備いたします。)

申込方法 Eメール・FAX・往復はがき ※電話申込不可
(講座名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号の記入必須)

問合せ▶ 〒543-0021 天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内
一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会
TEL/06-6765-5600 FAX/06-6765-2554

Eメール soumu@daishikyo.org ※左記アドレスからのPCメール受信設定をお願いいたします。

⑭大阪市ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座

北区子ども・子育てプラザ

<http://osaka-kosodate-plaza.jp/kita/>

本講座は、地域で10歳未満のお子さんをもつご家庭の子育てを応援する有償のボランティアさんを養成する講座です。ご参加をお待ちしています。

日 程 2025/1/24(金)・31(金)、2/7(金)・14(金) 各9:30～17:00

場 所 大阪市立総合生涯学習センター(北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階)
JR「北新地」駅 地下鉄「西梅田」駅

人数・条件 大阪市内在住の19歳以上で、提供会員として登録する意思のある方
定員:20人 参加費:無料

申込方法 電話・HP・来所 締切:2025/1/17(金)

問合せ▶ 〒531-0074 北区本庄東1-24-11
ファミリー・サポート・センター北支部
TEL/06-6374-7271 FAX/06-6374-0870

⑮「きもちは、言葉をさがしている ～42年目の『紅茶の時間』から」

社会福祉法人 関西いのちの電話

<http://kaindnew.com>

エッセイストの水野スウさん。石川県在住、週に1度「紅茶の時間」を自宅で開催。主な著書「きもちは、言葉をさがしている」「紅茶なきもち」

日 程 2025/2/2(日) 13:30開演(13:00～開場)

場 所 ドーンセンター ホール(中央区大手前1-3-49)
京阪・地下鉄「天満橋」駅1番出口から東へ350m
JR「大阪城北詰」駅2番出口から550m

人数・条件 一般市民対象
参加費:1,000円(当日券1,200円)

申込方法 電話・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6795-4860 FAX/06-6795-4861
Eメール jimukyoku@kaindinochi.com

⑯生きづらさを語り合いませんか?

社会の中で共に生きる会あゆみ

<https://kokoronoayumi.web.fc2.com/>

精神疾患などで生きづらさを抱えた方の居場所作りをしています。主な活動として、日々の生きづらさや、取り組んでいることを語り合う場を提供しています。興味のある方は、是非ご参加下さい。

日 程 毎月第3日曜日13:30～15:00

場 所 南千里地区公民館(吹田市津雲台1-2-1 千里ニュータウンプラザ内7階)
阪急「南千里」駅から徒歩1分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 申込不要

問合せ▶ TEL/090-6754-6219

Eメール dr457738@bc4.so-net.ne.jp (担当:高木)

⑰2025年度 学生を対象とする次世代リーダーの育成活動に対する助成

公益財団法人 電通育英会

<https://www.dentsu-ikueikai.or.jp/>

様々な社会課題と向き合い、教育、地域活性化、国際交流、防災・災害支援、文化・芸術など、社会におけるあらゆる分野で活躍するリーダーシップの育成につながる活動を応援します。

助成対象 日本全国の大学公認団体または大学内ボランティアセンター、NPO などの営利を目的としない団体(法人格の有無は問わない) ※詳細はHP参照

助成金額 1団体あたり上限100万円

申請方法 所定の申込書をHPよりダウンロードし、直近の決算報告書・活動報告書とともにHPの申込フォームにて送信 ※詳細はHP参照

締 切 11/27(水) 17:30

問合せ▶ HP内の応募サイト「お問い合わせ」からお願いします。

⑱「連合・愛のカンパ」団体立ち上げ・新規事業立ち上げのための準備金支援

公益財団法人 さわやか福祉財団

<http://www.sawayakazaidan.or.jp/>

日本労働組合総連合会「連合・愛のカンパ」より資金を提供いただき、新たな地域の助け合い活動を初期運営資金面から支援します。

助成対象 2023年10月以降に設立された団体、または既存の団体であっても、「新しい事業」を開始した団体。
※ここでいう団体とは、ふれあい、助け合いによる生活支援活動を主たる目的とする任意団体、NPO法人、グループ、サークルなど※詳しくは応募要項を参照

助成金額 上限1件あたり15万円

応募締切 11/29(金) 消印有効

申請方法 HPから所定の申請書をダウンロードし必要事項を記入のうえ、必要資料を添付して郵送

問合せ▶ TEL/03-5470-7751

②12025年度 地球環境基金 助成金

独立行政法人 環境再生保全機構

<https://www.erca.go.jp/jfge/>

地球環境基金では、国内外の民間団体(NGO・NPO)が開発途上地域または日本国内で実施する環境保全活動に対し、助成金の交付を行っています。

助成内容 1.通常助成(基礎型)
2.通常助成(発展型)
3.戦略プロジェクト(政策課題協働型)
4.戦略プロジェクト(地域協働型)
5.企業連携プロジェクト(LOVE BLUE助成) 詳しくはHPを参照

助成金額 1件につき50万～1,200万円 ※助成メニューにより異なります

申請方法 所定の「地球環境基金助成金申請システム」から提出 ※詳しくはHPを参照

応募締切 12/2(月) 13:00

問合せ ▶ TEL/044-520-9505

Eメール kikin_youbou@erca.go.jp

②2困難な状況にある子ども達への学習支援

公益財団法人 中辻創智社

<https://nakatsuji-ff.org/offering/kodomo/>

子ども食堂や子どもの居場所に学習支援機能を付与するための助成公募です。学習支援のための人件費支給に重点を置いています。学習指導員に合った経験を持つ若者を介して、子ども達を支える社会の手が広がっていくことをサポートします。

申請要件 助成金の50%以上を学習支援のための人件費(大学生や大学院生等の若い世代)に充てること。※詳細は応募要項を参照

助成金額 1件あたり上限50万円

募集地域 大阪府、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県

締切 12/4(水)

申請方法 HPから所定の申請書をダウンロード・入力し、必要資料を添付のうえ電子申請システムから申請 ※詳細はHPを参照

問合せ ▶ Eメール info@nakatsuji-ff.org

②3第6回 パイロットクラブ・チャレンジ助成金

一般社団法人 パイロットインターナショナル日本ディストリクト

<https://www.pijid1951.org/>

私たちは地域社会に前向きの変化をもたらすことを使命とし、脳関連障がい者への支援に焦点をあてて活動しています。その使命に共鳴する活動にチャレンジしている人々の活動を支援します。

助成対象 共生社会を目指し、福祉向上に関わる活動実績が3年以上のボランティア団体(法人格の有無は問わない)

助成対象期間 2025/4/1～2026/3/31までの活動実施であること

助成金額 総額60万円(1団体あたりの上限30万円) ※対象事業の75%まで

申請方法 HPから所定の申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえメールで送付

締切 12/20(金) 必着

問合せ ▶ Eメール pilot.international.japan@gmail.com

情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。



申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌[COMVO]編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618
Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:泉・竹澤)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。

(例:2025年2月15日発行号(3月号)に掲載希望の場合は2024年12月末まで)

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み＝掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

オリジナルサコッシュをプレゼント!!

いつも情報誌『COMVO』をご愛読いただきありがとうございます。ごぞいます。

P.14上段の読者アンケートにご協力いただいた皆さまの中から抽選で毎号3人に、『COMVO』オリジナルサコッシュをお送りします。

ぜひ、ご意見・ご感想をお聞かせください。

※応募は、ハガキ、FAX、EメールまたはQRコードからお送りください(P.14参照)

両面ポケット付き!!
肩がけで便利に使える
小型バッグ

縦220×横170mm



学生ボランティア活動

それゆけ!

がんばれ!

連載リレーコラム

No.46

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

初めてのボランティアは充実感がいっぱい!

私は大学に入り、友人に誘われるまで、ボランティアというものにも、こどもという存在にも関

わったことはありませんでした。なので『NPO法人西淀川子どもセンター』で活動内容の説明を受



こどもたちと一緒に、テーブルピンポンで大盛り上がり!

けるまで、未知への不安と心配から来る緊張で頭がいっぱいでした。ですが、いざ『子どもセンター』を訪れると内装の雰囲気もよく、対応してもらった代表も気さくな方で、とても居心地の良さを感じました。そして、初めて活動する日がやってきました。『子どもセンター』の『いっしょにごはん!食ベナイト?』では、こどもたちと一緒に

夜ご飯を食べたり、ボードゲームやオリジナルの「裁判官ゲーム」などをして楽しみました。ここでは、こどもたちとそういった日常を過ごしながら、こどもたちが安心して過ごせる居場所作りをしていました。初めは緊張していたものの、私もボランティアとして過ごしているうちに、こどもたちやスタッフの方々と笑い合えるようになり、一緒に様々なことを学んでいます。

これからも私はボランティアを通して、こどもたちが安心して過ごせる居場所作りをしていくだけでなく、こどもたちやスタッフの方と共に、色々なことを経験していきたいと考えています。

大阪人間科学大学
心理学部
しんづる
神月 朱理



プロフィール

所属団体: NPO法人西淀川子どもセンター
趣味: 新しい味覚の発見・ゲーム
学年: 3年

学生コラムライター大募集!!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソード

対象 大阪市域でのボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)
※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

内容 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただきます)

応募方法 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

お問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当: 泉・竹澤)

エントリーは
こちらから▶



アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見やご感想をお聞かせください。抽選で毎月3人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO292号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2024(令和6)年12月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス

大阪市女性活躍リーディングカンパニー最高位 「三つ星認証」にランクアップ

令和6年9月1日、当金庫が平成27年から認証を受けている「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」が最高位の



「三つ星認証企業★★★」にランクアップしました。当金庫のさらなる女性の活躍推進への取り組みとして、女性がより高度な知識・スキル等を身につけるための研修の実施や、育児休業中の職員とのオンライン面談の実施などの諸施策に積極的に取り組んできたことが認められたものです。

また同時に、育児休業中の男性・女性職員が参加できる育児休業者交流会の開催など「男性の育児休業の促進」の取り組みが認められ、「イクメン推進企業」の認証も受けました。

ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申してください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。
それ以外は別途製版料が必要です。
※掲載ページの指定はできません。
※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

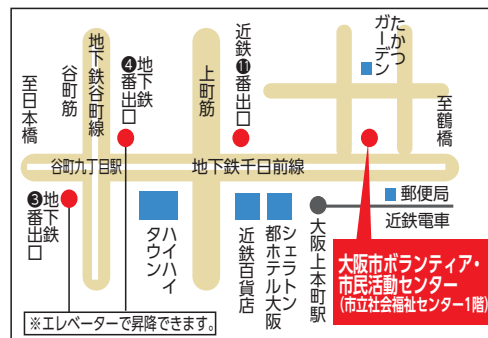
TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日:2024年11月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
- 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ

掲載写真についてはすべて、撮影・掲載の許可を得たものを使用しています。

●本誌は大阪府共同募金会の助成を受けて作成しています



「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo/>

阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、フレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫内の店舗など

※OCVAC(大阪市ボランティア・市民活動センター)では、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援を進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシアバリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668